

2020年7月20日

各位

東京都千代田区内神田二丁目12番5号
株式会社ビーマップ
代表取締役社長 杉野 文則
(東証 JASDAQ : 4316)

モビリティ変革コンソーシアム

「駅からはじまるスポーツのまち」の社会実装参画について

株式会社ビーマップ(本社：東京都千代田区、代表取締役：杉野文則、以下当社)は、東日本旅客鉄道株式会社(以下、JR東日本)が主催する「モビリティ変革コンソーシアム」のプロジェクトにおける社会実装第1号となる「駅からはじまるスポーツのまち」に参画しておりますのでお知らせいたします。JR京葉線海浜幕張駅や蘇我駅、ZOZO マリンスタジアムに設置されたデジタルサイネージにて、スポーツ観戦・イベント等に訪れるお客さまに、京葉線沿線に拠点を持つ千葉ロッテマリーンズ、ジェフユナイテッド市原・千葉をはじめとした「KEIYO TEAM6」関連情報やエンターテインメントコンテンツ、周辺の飲食店情報、駅の混雑予測などの様々なコンテンツお届けするなかで、当社はコンテンツ企画・デザインを担当しております。

■「駅からはじまるスポーツのまち」社会実装について

スポーツ観戦・イベント等に訪れるお客さまに、海浜幕張駅の混雑予測情報ほか、様々な情報やコンテンツを提供するサービスを開始いたしました。これらの情報はスマートフォン用アプリや、ZOZO マリンスタジアム等に設置のデジタルサイネージにて発信します。

本サービスは、JR東日本様が主催するモビリティ変革コンソーシアム(※1)にて、海浜幕張を中心としたエリアで2018年度より行ってきた実証実験の成果として導入したものです(2020年3月31日より提供開始)。



デジタルサイネージ
(海浜幕張駅改札内)



デジタルサイネージ
コンテンツイメージ

本サービスの詳細は以下 JR 東日本様のプレスリリースにてご参照いただけます。

https://www.jreast.co.jp/press/2020/20200716_ho03.pdf

■今後について

「駅からはじまるスポーツのまち」を通じて、本プロジェクトオーナーの JR 東日本様をはじめとした関係各社様と協力して、お客さまにより便利・快適に利用していただけるような魅力的なコンテンツをお届けするとともに、他の駅やスポーツ施設やイベント会場等に展開していくことを目指してまいります。

(※1)「モビリティ変革コンソーシアム」について

JR 東日本単独では解決が難しい社会課題や、次代の公共交通について、交通事業者と各種の国内外企業、大学・研究機関などがつながりを創出し、オープンイノベーションによりモビリティ変革を実現する場として設立されました。

モビリティ変革コンソーシアム HP : <https://www.jreast.co.jp/jremic/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ビーマップ モビリティ・イノベーション事業部

電話：03-5297-2182 メール：contact@bemap.co.jp

ビーマップは、交通、通信、放送、流通、外食と社会の
インフラになるサービスを高度な技術で支えています

